

**「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直し検討に向けた
ニーズ調査にご協力ください
(小学校児童家庭用)**

昨年、子ども・子育て支援新制度がスタートし、区では、「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。計画では、現状と計画の内容を点検の上、必要がある場合には、計画の中間年にあたる来年度に見直すこととしています。

そこで、計画の中間見直しを検討するため、子育て中の区民の皆さまに、教育・保育サービスの利用意向などに関するアンケートを行います。

設問も多く大変恐縮ですが、練馬区を安心して子どもを産み、楽しく子育てのできるまちとしていくために必要な調査ですので、ぜひご協力をお願いいたします。

本調査は、住民基本台帳から、2,500 人を無作為に選ばせていただきました。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返送用封筒にて 12月12日(月) までにご投函ください。ご協力のほどよろしくをお願いいたします。

平成 28 年 11 月

練馬区

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、あて名の保護者の方を「あなた」とします。ご本人がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24 時間制 (例: 「午後 4 時」は「16 時」) でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

練馬区 こども家庭部 こども施策企画課 こども施策担当係
電話 : 03-5984-1306
FAX : 03-5984-1220

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------|---|-----------|
| 1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } | 【(1) -1へ】 |
| 2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である | | |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } | 【(2)へ】 |
| 4. これまで就労したことがない | | |

(1) - 1 (1)で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「就労形態」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(日数と時間は()内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、()内に具体的な就労形態を記入してください。)

1週当たり()日 1日当たり()時間
 就労形態 [正 規 ・ 派 遣 ・ パ ー ト ・ ア ル バ イ ト ・ その他()]

(1) - 2 (1)で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時00分~18時30分のように、24時間制でお答えください(()内に数字でご記入ください。)

家を出る時刻()時()分 帰宅時刻()時()分

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------------------|---|-----------|
| 1. 就労しており、育休・介護休業中ではない | } | 【(2) -1へ】 |
| 2. 就労しているが、育休・介護休業中である | | |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } | 【問10へ】 |
| 4. これまで就労したことがない | | |

(2) - 1 (2)で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「就労形態」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(日数と時間は()内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、()内に具体的な就労形態を記入してください。)

1週当たり()日 1日当たり()時間
 就労形態 [正 規 ・ 派 遣 ・ パ ー ト ・ ア ル バ イ ト ・ その他()]

(2) - 2 (2)で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時00分~18時30分のように、24時間制でお答えください(()内に数字でご記入ください。)

家を出る時刻()時()分 帰宅時刻()時()分

問10 問9の(1)母親または(2)父親で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。今後、就労状況を変更する希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある
→増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 実現時期()か月後
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない
→増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある
→増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 実現時期()か月後
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない
→増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

問11 問9の(1)母親または(2)父親で「3.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。今後、就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、日数、時間等については該当する()内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、()内に具体的な就労形態を記入してください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望時期 ()か月後
→希望する就労形態

}	ア. 就労形態 正規・派遣・パート・アルバイト・その他()
	イ. 就労日数・就労時間 →1週当たり()日 1日当たり()時間
4. 就労の予定が決まっている
→ 開始時期()年()月から 1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望時期 ()か月後
→希望する就労形態

}	ア. 就労形態 正規・派遣・パート・アルバイト・その他()
	イ. 就労日数・就労時間 →1週当たり()日 1日当たり()時間
4. 就労の予定が決まっている
→ 開始時期()年()月から 1週当たり()日 1日当たり()時間

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 12 この 1 年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった ---▶【問 12-1 へ】 2. なかった ---▶【問 13 へ】

問 12-1 この 1 年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください）。

1 年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	() 日程度
2. 母親が休んだ	() 日程度
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	() 日程度
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	() 日程度
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日程度
6. ベビーシッターを利用した	() 日程度
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日程度
8. その他 ()	() 日程度

【問 12-5 へ】

問 12-2 問 12-1 で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ---▶【問 12-3 へ】
 2. 利用したいとは思わない -----▶【問 12-4 へ】

問 12-3 問 12-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 3. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業
 4. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
 5. その他 ()

-----▶【問 13 へ】

問 12-4 問 12-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない | |
| 4. 利用料がかかる・高い | 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する | 7. 利用方法（手続き等）がわからない |
| 8. その他（ | ） |

-----▶【問 13 へ】

問 12-5 問 12-1 で「3.」から「8.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「3.」から「8.」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒（ ）日 | ----▶【問 13 へ】 |
| 2. 休んで看ることは難しい | ----▶【問 12-6 へ】 |

問 12-6 問 12-5 で「2. 休んで看ることは難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------------------|---------------|---|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない | |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他（ | ） |



お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
うかがいます。

問 13 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数
1. ファミリーサポート事業 （地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日程度
2. 夜間一時保育：トワイライトステイ （児童養護施設等で夜間に子どもを保育する事業）	（ ）日程度
3. ベビーシッター	（ ）日程度
4. その他（ ）	（ ）日程度
5. 利用していない	

問 13-1 問 13 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | |
| 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない | |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない | |
| 8. 利用方法（手続き等）がわからない | 9. その他（ ） |

問 14 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思えますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお、事業を利用する際には、以下の利用料がかかります。

【主な事業】ファミリーサポート事業：平日1時間800円（土・日・祝日1時間900円） トワイライトステイ：1回2,000円

1. 利用したい	計（ ）日	
【問 14-1 へ】	1 私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的	（ ）日
	2 冠婚葬祭、学校行事	（ ）日
	3 親の通院	（ ）日
	4 祖父母の介護	（ ）日
	5 不定期の就労	（ ）日
	6 その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない	----▶ 【問 15 へ】	

問 14-1 問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 14 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 施設で子どもを保育する事業（例：児童養護施設等） |
| 2. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリーサポート事業等） |
| 3. その他（ <input type="text"/> ） |

問 14-2 問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい曜日はいつですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 月曜日 | 2. 火曜日 | 3. 水曜日 | 4. 木曜日 |
| 5. 金曜日 | 6. 土曜日 | 7. 日曜日 | |

問 14-3 問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい時間帯を、（例）9時から18時のように24時間制でご記入ください。

（）時 から （）時まで

問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます。）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	1（同居者を含む）親族・知人にみてもらった -----▶【問 15-1へ】	（ <input type="text"/> ）泊
	2 ショートステイを利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業）	（ <input type="text"/> ）泊
	3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ <input type="text"/> ）泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	（ <input type="text"/> ）泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ <input type="text"/> ）泊
	6 その他（ <input type="text"/> ）	（ <input type="text"/> ）泊
2. なかった		

問 15-1 問 15 で「1. あった」「1（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|



お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 16 お子さんが低学年（1～3年生）の保護者のみお答えください。

お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）19時のように24時間制でご記入ください。

「児童館」：地域の子どものための遊びや活動の場として、区内に17か所の児童館と厚生文化会館児童室があります。

「ひろば事業」：すべての小学生を対象に小学校内のひろば室・校庭や図書室等を活用して放課後の安全・安心な子どもの居場所を提供するものです。年間500円の保険料がかかります。地域の方々に構成された学校応援団が見守りを行う「学校応援団ひろば事業」と、ねりっこクラブ事業として見守りを行う「ねりっこひろば」の2つの形態がありますが、同じ趣旨の事業となっています。

「学童クラブ」：保護者が共働きなどのため放課後の保育を必要とするお子さんをお預かりする施設で、指導員の指導のもとに遊びや生活を通じて協力しあい、楽しくいきいきと放課後を過ごすところです。区内には、児童館内、小学校内などに学童クラブが89か所あります。原則として月額5,500円の保育料がかかります。

「ねりっこクラブ」：ねりっこクラブは、小学校の施設を活用して、「学童クラブ」と「学校応援団ひろば事業」のそれぞれの機能や特色を維持しながら、事業運営を一体的に行うものです。保育を必要とする児童を対象とした「ねりっこ学童クラブ」と、実施校の児童なら誰でも利用できる「ねりっこひろば」があり、児童の成長などに合わせて選択することができます。「ねりっこ学童クラブ」を利用する場合は、学童クラブと同じで、原則として月額5,500円の保育料がかかります。「ねりっこひろば」のみ利用する場合は、原則年間500円の保険料がかかります。

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい |
| 4. 児童館 ※ | 週（ ）日くらい |
| 5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば | 週（ ）日くらい |
| 6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 7. ファミリーサポート事業 | 週（ ）日くらい |
| 8. その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など） | 週（ ）日くらい |

※ 児童館内の学童クラブの利用をしている場合、希望する場合は「6.」に回答

問 17 すべての方がお答えください。

お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）19時のように24時間制でご記入ください。施設等の説明は問16をご覧ください。

※お子さんが低学年（1～3年生）の場合は、現在お持ちのイメージでお答えください。

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい |
| 4. 児童館 ※ | 週（ ）日くらい |
| 5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば | 週（ ）日くらい |
| 6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 7. ファミリーサポート事業 | 週（ ）日くらい |
| 8. その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など） | 週（ ）日くらい |

※ 児童館内の学童クラブの利用をしている場合、希望する場合は「6.」に回答

問 18 問 16 または問 17 で「5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんについて、土曜日と夏休み等長期の休暇期間中のひろば事業の利用希望はありますか。

(1)、(2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 土曜日

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい |
| 3. 利用する必要はない | |

(2) 夏休み等

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい |
| 3. 利用する必要はない | |

問 19 問 16 または問 17 で「6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み等長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、問 16 の説明にあるように原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。(1)、

(2)、(3) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に(例) 8時～19時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } 利用したい時間帯
() 時から () 時まで |
| 2. 4年生まで利用したい | |
| 3. 5年生まで利用したい | |
| 4. 6年生まで利用したい | |
| 5. 利用する必要はない | |

(2) 日曜日・祝日

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } 利用したい時間帯
() 時から () 時まで |
| 2. 4年生まで利用したい | |
| 3. 5年生まで利用したい | |
| 4. 6年生まで利用したい | |
| 5. 利用する必要はない | |

(3) 夏休み等

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } 利用したい時間帯
() 時から () 時まで |
| 2. 4年生まで利用したい | |
| 3. 5年生まで利用したい | |
| 4. 6年生まで利用したい | |
| 5. 利用する必要はない | |

問 20 すべての方がお答えください。

児童館に対して、あなたはどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。

(○は3つまで)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 利用日を拡大してほしい(具体的に:) |
| 2. 利用時間を見直してほしい(具体的に:) |
| 3. 乳幼児親子のつどいの場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい |
| 4. 中高生を対象とした取り組みを充実してほしい |
| 5. 施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい |
| 6. 現在のままでよい |
| 7. 児童館のことは知らない |
| 8. その他() |

お子さんの安全、防犯対策についてうかがいます。

問 21 あなたは、通学路の安全について気になることがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 交通事故 | 2. 不審者 |
| 3. 犯罪に巻き込まれること | 4. その他 () |
| 5. 特に気になることはない | |

問 22 あなたは、緊急避難場所に関して、今後何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. 設置目的、利用方法の周知 | 2. 設置場所を増やす |
| 3. プレートやステッカーの見やすい掲示 | 4. その他 () |

※緊急避難場所：区の各地域には子どもが犯罪に巻き込まれそうになったときのかけこみ場所として、「ひまわり 110 番」、「こども 110 番」などの名称で約 5,300 か所の緊急避難場所が設置されています。区では表示図柄を統一した「ひまわり 110 番」のプレートやステッカーを配布しています。

問 23 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有害情報から子どもを守る取り組みとして何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|------------------------|
| 1. 携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知 | |
| 2. フィルタリング付加の徹底 | 3. 情報モラル教育講座など啓発講習会の開催 |
| 4. 携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関 | |
| 5. その他 () | 6. 特に何も必要ない |

問 24 あなたは、子どもの防犯に関して、今後何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1. 子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす | |
| 2. 上記以外の防犯教育の充実 | |
| 3. 防犯のためのグッズや対応の仕方の周知 | |
| 4. 防犯パトロールの強化 | |
| 5. その他 () | |



子育て全般についてうかがいます。

問 25 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| 1. 楽しいと感じることが多い | 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい |
| 3. つらいと感じることの方が多い | 4. その他 () |
| 5. わからない | |

問 25-1 問 25 で「1. 楽しいと感じることが多い」と回答した方にうかがいます。

子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 母親・乳児の健康に対する安心 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 養育支援の充実 | 12. その他 () |

問 25-2 問 25 で「2.」「3.」と回答した方にうかがいます。

つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 母親・乳児の健康に対する安心 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 養育支援の充実 | 12. その他 () |

問 26 練馬区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
返信用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。